

DIAGNOSTIC TOOL

操作ガイド

HDM-10000

日産 e-POWER 車、パラレルハイブリッド車の車検を行う際の
アクティブテスト「整備モード要求」の活用

注意事項/必ずお読みください

- 本書は Astemo ダイアグノスティックツール HDM-10000 用診断ソフトの診断機能の操作方法、活用事例について紹介するものです。自動車メーカー発行の整備解説書を代替するものではありません。
- 実際の作業にあたっては必ず自動車メーカー発行の整備解説書で正式な作業手順、注意事項をご参照のうえ、作業を行ってください。
- 自動車メーカーにより予告なく車両の仕様が変更されるため、本資料で紹介する機能が使用できない場合があります。

1. アクティブテスト「整備モード要求」について

- 車検の排ガス検査はアイドリング状態で行いますが、日産の e-POWER 車やパラレルハイブリッド車の場合、強電バッテリーの充電状態によりアイドリングが行われない場合があります。
- また、車検のスピードメーター検査を行う場合、不要な制御が入らない様にする必要があります。
- アクティブテスト「整備モード要求」を実行することで、下表の様に排ガス検査、スピードメーター検査などを行うことが可能です。

整備モード要求で 実行されるモード	主な使用目的	制御内容	実行中のコンビネーションメーター内の警告灯の状態		
			e-POWER システム警告灯	12V系 充電警告灯	走行可能 表示灯
排出ガステストモード	エンジン燃焼継続状態で実施する点検など	●2輪シャーシダイナモメーター走行による不要な制御介入が入らない様に変更する。 ●エンジン燃焼を継続させる。 (Pレンジのみ。Dレンジに入れた場合は一時解除)	点滅	不灯	不灯
2シャーシダイモード	2輪シャーシダイナモメーターで走行する場合など	2輪シャーシダイナモメーター走行による不要な制御介入が入らない様に変更する。	不灯	点滅	不灯
ENG連続回転モード	エンジン回転継続状態で実施する点検など	●2輪シャーシダイナモメーター走行による不要な制御介入が入らない様に変更する。 ●エンジン回転を継続させる。(燃焼、非燃焼を問わず)	点滅	点滅	不灯
クランキングモード	●エンジン圧縮圧力の点検など ●燃焼室内を掃気し、スパークプラグから 燃料や水分を除去する場合	燃料カットでエンジンをクランキングする。	不灯	不灯	点滅
HVバッテリー消費モード	強電バッテリーの充電量を低下させたい場合	強電バッテリーから電力を取り出し充電量を低下させる。	点滅	不灯	点滅

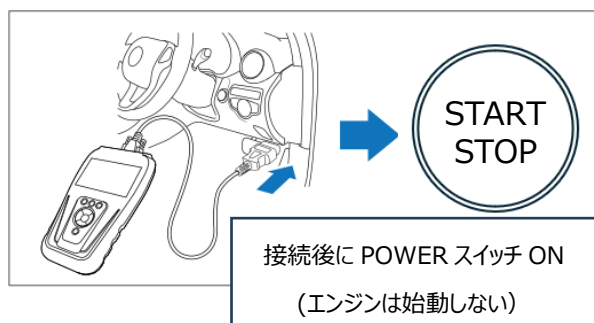
- なお、本書では「排出ガステストモード」での操作手順を紹介します。
- 「整備モード要求」の対象車両は 5 / 5 ページの【補足 3】を参照ください。(2025 年 8 月現在)

(次ページに続きます)

2.HDM-10000 用日産診断ソフトのアクティブテスト「整備モード要求」の操作手順/例:排出ガステストモード

【手順 01:HDM-10000 の車両への接続】

- ①HDM-10000 を車両側診断コネクタに接続してください。HDM-10000 が起動します。
- ②車両側 POWER スwitchを ON にしてください。
- ③HDM-10000 メニュー内の「特殊機能」を選択して ENTER キーを押してください。



【手順 02:メンテナンスモードの起動から HV 整備モードの起動まで】

- ①特殊機能が表示されます。「メンテナンスモード」を選択して ENTER キーを押してください。メンテナンスモードの画面が表示されたら「日産/インフィニティ」を選択し、画面の右側の一覧で「HV 整備モード」を選択して ENTER キーを押してください。



- ②「しばらくお待ちください」が表示されたあと「市場選択」が表示されます。接続している車両に該当する項目を選択して ENTER キーを押してください。その後「仕向地選択」「仕向国選択」「車種選択」「型式選択」「年式選択」の画面が表示されるので、それぞれの画面で接続している車両に該当する項目を選択して ENTER キーを押してください。



(次ページに続きます)

【手順 03:HV 整備モードの実行から整備モード要求の実行】

①車両により右図のメッセージが表示されます(表示されない場合は②に進みます)。下記②～④の操作を行ってください。

※下記を実行しないと HV 整備モードが実行できません。

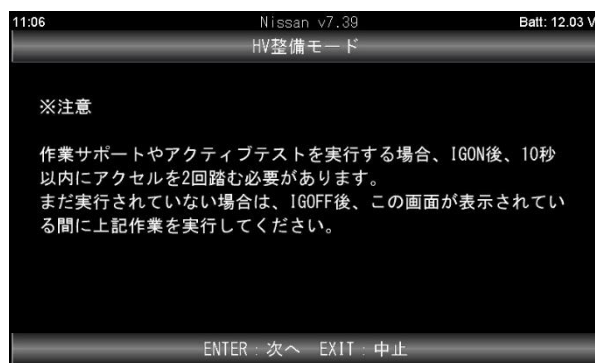
②車両側 POWER スイッチを OFF にしてください。

③車両側 POWER スイッチを ON にしてください。

④10 秒以内にアクセルペダルの踏み込みを 2 回行ってください。

⑤ENTER キーを押してください。

⑥「システム確認中しばらくお待ちください」が表示されたあと、「HV 整備モード」のメニューが表示されます。「EV/HEV」を選択して ENTER キーを押して、次に表示される画面の「整備モード要求」を選択して ENTER キーを押してください。



⑦「イニシャライズ中・・・しばらくお待ちください」のメッセージが表示されたあと、「整備モード要求」の実行画面が表示されます。本体の左右キーを操作して、画面下部の「要求無し」を「排出ガステストモード」に変えてください。



⑧ENTER キーを押すと画面下部の「排出ガステストモード」の色が反転し、「排出ガステストモード」による整備モード要求が実行されます。※1、

※1:「排出ガステストモード」には実行条件があります。

詳細は 4/5 ページの【補足 1】を参照ください。



⑨ブレーキペダルを踏み車両側 POWER スイッチを押して READY にすると車両側が⑧で選択したモードに移行します。

⑩「整備モード要求」で実行している各モードを終了する場合は車両側 POWER スイッチを OFF してください。※2

※2:連続して別のモードに切り替えて実行する際の操作方法は 4/5 ページの【補足 2】を参照ください。

(次ページに続きます)

【補足 1:「排出ガステストモード」の実行条件】

- 「排出ガステストモード」は画面上部のデータモニターの「水温センサー」の値が 75℃以上を表示し、かつ、「HV バッテリー残量(%)」の値が 45%以上～75%未満を表示している時、実行可能です。

11:26 Nissan v7.39 Batt: 14.27 V	
整備モード要求	
高精度車速	0.0 km/h
負圧センサ (VCM)	67 kPa
負圧センサ (ECM)	1 kPa
大気圧センサ (ECM)	100.8 kPa
水温センサ	86 °C
排出ガステストモード	

11:26 Nissan v7.39 Batt: 14.24 V	
整備モード要求	
HVバッテリー出力能力 (2sec)	60.25 kW
HVバッテリー電圧 (MAX)	1.0 V
HVバッテリー電圧 (MIN)	0.0 V
HVバッテリー残量 (%)	67.9 %
HVバッテリー電圧	305.5 V
排出ガステストモード	

※画面上部のデータモニターのスクロールは上下キーで行ってください。

- 上記の実行条件が揃わないときは、画面下部の「排出ガステストモード」の表示の色が反転していてもエンジン燃焼によるアイドリングが実行されず、e-POWER システム警告灯も点滅しません。
- 「水温センサー」の値を 75℃以上にしたい場合は【補足 2】を参照して「ENG 連続回転モード」を実行して暖機を行ってください。
- 「HV バッテリー残量(%)」の値を 45%以上～75%未満にしたい場合は【補足 2】を参照して「HV バッテリー消費モード」を実行して「HV バッテリー残量(%)」の値を 45%以上～75%未満にしてください。

【補足 2:連続して別のモードに切り替えて実行する場合の操作方法】

現在、実行中のモードを中断して別のモードに切り替えて実行する場合は以下の操作を行ってください。

- ①実行中のモードの画面で EXIT キーを押して「整備モード要求」の画面まで戻してください。

11:25 Nissan v7.39 Batt: 12.50 V	
整備モード要求	
出力制限理由	N/A
車速	0 km/h
12Vバッテリー電圧	12560 mV
ウォーターポンプ 1	10.0 %
ウォーターポンプ 1 目標デューティ	10 %
排出ガステストモード	



11:06 Nissan v7.39 Batt: 12.01 V	
EV/HEV	
整備モード要求	
ENTER: 選択 EXIT: 戻る	

- ②車両側 POWER スイッチを OFF してください。その後に ON してください。
- ③「整備モード要求」の画面で ENTER キーを押してください。「整備モード要求」の実行画面が表示されたら本体の左右キーを操作して、画面下部の「要求無し」を実行したいモードに変えてください。
- ④ENTER キーを押して④で選択したモードの色が反転したら、ブレーキペダルを踏み車両側 POWER スイッチを押して READY にしてください。
選択したモードの状態に車両が移行します。

11:22 Nissan v7.39 Batt: 12.26 V	
整備モード要求	
出力制限理由	N/A
車速	0 km/h
12Vバッテリー電圧	12320 mV
ウォーターポンプ 1	10.0 %
ウォーターポンプ 1 目標デューティ	10 %
HVバッテリー消費モード	

(次ページに続きます)

【補足 3:「整備モード要求」対象車両/2025 年 8 月現在】

車両名	基本型式	年式
エクストレイル	T33	2022年7月～2024年4月まで
エクストレイルハイブリッド	HT32	2014年4月～
スカイラインハイブリッド	HV37	2013年10月～
セレナe-POWER	HC27	2016年7月～
ノートe-POWER	HE12	2016年11月～
ノート・オーラ	E13	2020年12月～
フーガハイブリッド	HY51	2010年10月～
KICKS	HP15	2020年6月～

(2025.9 発行)